



地域自主防犯活動活発化事業

実施結果報告書

1 団体名	上原町自主防犯会
2 事業名	上原自治区 子供の安全推進事業
3 事業実施 結果	<p>1. 購入物品の活用状況</p>  <p>購入したキャップとジャンパーを着用し、参加者が一体となってパトロールを行う事により、遠くからもパトロー中であることがわかり、犯罪の抑止に貢献している。</p> <p>2. 防犯パトロールの考え方</p> <p>①上原自治区を20分割した組単位で「組長」を選任し、組のまとめ役を担当していただいている。組内の状況を把握している組長にパトロールのルートを提案していただき、現状に合ったパトロールを実施する。</p> <p>②2つの組内のパトロールを年10回行い、1年間かけて自治区内のすべて（20組内すべて）のパトロールを行う。</p> <p>③パトロールは下記のメンバーで行う。 パトロール地区の組長：1回/年 自治区三役（区長・副区長・会計）：10回/年 評議員：2回/年</p>  

3.パトロール実績

①防犯パトロール

実施日	実施地区	参加者
4月19日	1・2・17組	組長：3名 総務：1名 三役：4名
5月18日	3・4組	組長：2名 広報：2名 三役：4名
6月15日	5・6組	雨天のため自動車 にて巡回 三役：4名
7月20日	7・12組	組長：2名 青少年：2名 三役：4名
8月24日	8・13組	組長：2名 まちづくり：2名 三役：4名
9月21日	9・10組	遠方のため自動車 にて巡回 三役：4名
10月19日	11・19組	雨天のため自動車 にて巡回 三役：4名
11月16日	14・15組	組長：4名 広報：2名 福祉：2名 三役：4名



上原自治区組配置図

②小学校と連携した見守り活動の強化

小学低学年（1～2年生）の下校時に学校から自宅まで送り届ける

- ・低学年児童の下校に付き添い、自宅まで送り届ける
- ・下校ルートでの危険個所の共有
- ・交通ルール・安全行動の教育
- ・不審者との接触防止

月	実施回数
8	0回（夏休み）
9	6回
10	5回
11	5回
12	6回（予定）

4 成果と課題
及び今後の
取組み

（1）事業実施の成果及び課題

- ①計画的かつ効果的な防犯パトロール・見守りにによりにより、
犯罪及び事故を未然に防ぐことができた。
- ②各組長と一緒に現地をパトロールすることにより、三役および
評議員と情報を共有することができた。
- ③雨天時も自動車でパトロールすることにより、計画に進めることが
できたが、「防犯パトロール」の明示を車両にするだけでは、遠方
から見てパトロールを実施していることが分りづらく、抑止力に
弱い

（2）今後の取組み

- ①次年度も引き続き、現行の防犯パトロール・見守りを継続して
実施する。
- ②自治区所有車両を青パト化することを検討する。
- ③梅坪小学校と連携して、小学生低学年児童の下校時の「見守り」を
強化した活動を検討する。